

◎本日のひとこと

投資はリスク覚悟の余裕持て…投資の成功や失敗は日常です。人生そのものがリスクと向き合っています。

◎気になる記事をご紹介します！

月日・情報媒体	内容・概略	一筆啓上
7月2日 日本経済新聞	路線価20都道府県で上昇 ◦ 食住環境 コロナで変化 ◦ 「在宅」で都心下落 地方、再開発沸く	兼ごもり消費とリモートワークが生んだ経済の変化です。 “都市高く 田舎は安く 過去形に”
7月2日 日本経済新聞	サハリン2 日本排除も ◦ ロシア、エネ安保で揺さぶり ◦ LNG輸入1割 消失危機	反ロシアに政治が動き、経済が友好な訳がない。 “敵対は 結果必然 嘆きのみ”
7月2日 日本経済新聞	高リスク資産 軒並み安 ◦ ビットコイン57%、半導体株25%下落 ◦ 「コロナバブル」逆回転 ◦ 主要23資産の9割近くが下落	上昇はCRB指数のみ。ドルとユーロと天然ガスの3つは投資の危機です。新西側経済の混乱か？ “躰きは 東の力 無理予測”
7月2日 朝日新聞	路線価 テレワーク普及、軽井沢上昇 ◦ コロナの影響後退、回復は地域差も ◦ 「コロナ移住」多く、人気物件は倍率数十倍	全国各地の近隣避暑地、観光地に移住者増加中です。 “観光は 仕事の合間 理想形”

◎注目企業！注目事業！注目商品！

月日・情報媒体	内容・概略	一筆啓上
7月4日 日経MJ新聞	スポーツ用品市場、ほぼコロナ前 ◦ 昨年10%増、アウトドアけん引 ◦ 2021年矢野経済研究所調べ	兼ごもりでも運動は欠かせずの結果です。 “運動は 画面ストレス 軽くする”

◎株式投資・よもやま話！

◇7月1日 日本経済新聞 「REIT、海外勢が距離」

- 国内不動産投資信託（REIT）の最大の買い手だった海外勢が投資を手控え始めた
- 「ポスト黒田」緩和維持疑う。日銀の大規模緩和は続けられないという見方

投資家にとっては自然の流れでしょう。世界中で日本だけが異次元緩和を続けています。金利を段階的に引き上げない限り円安を抑え込み、物価を安定化することは困難だと多くの投資家が判断しています。

“やり抜くぞ 国民無視の 緩和策” “やりたいが 金利引き上げ 次の代”

発行者：【中央総合事務所グループ】

株式会社中央経営コンサルタンツ&中央会・経営教育センター

文責：庄子 興

所在地：〒160-0022 東京都新宿区新宿六丁目28番8号 ラ・ベルティ新宿9階

☎：03-5155-2858 ファクシミリ：03-3207-3655 HP：<https://central-mc.jp>